

## 国語 (Japanese IV)

担当教員名	仁木 夏実	
学科・専攻、科目詳細	電気情報工学科 情報工学コース 4年 通年 2単位 講義	
学科のカリキュラム表	一般科目 必修科目	
共生システム工学の科目構成表	教養科目 人文科学・社会科学系	
学習・教育目標	共生システム工学	A-2(30%) E-1(70%)
	JABEE基準1(1)	(a)(f)
科目の概要	テキストの設問に従った学生の発表と、それに対する質疑応答を中心として授業を進行する。日本語の使用の場におけるさまざまな問題点を取り上げ、日本語の表現と日本人の発想の特徴について、知識を整理し、自発的に考察して適切に実践することを目標とする。	
テキスト(参考文献)	野田尚史・森口稔著：日本語を話すトレーニング（ひつじ書房）	
履修上の注意	事前学習を含め、発表と質疑応答に意欲的に取り組むこと。国語がすべての学習の基礎であることをよく理解し、必要な知識と技術を確実に習得するよう心がけること。なお、適宜資料をプリントとして配布し、小テストを実施する。	
科目の達成目標	<p>学習・教育目標(A-2) に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な場面での日本語表現を検討することにより、日本語の歴史と文化を理解する。</li> <li>・日本語の持つ法則性を考え、また様々な場面の適切な表現方法を身に付ける。</li> <li>・自身と異なる発想や想像力に触れながら感性の増大をはかる。</li> </ul> <p>学習・教育目標(E-1)に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題を批判的に検討し、論理的思考力を養う。</li> <li>・発表・質疑応答を通して自身の表現力を高める。</li> </ul>	
自己学習	目標を達成するためには、授業以外にも予習復習を怠らないこと。また、発表に際しては十分に準備して授業に臨むこと。	
目標達成度(成績) の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合)	1/3以上の欠課
	<p>以下の2点の評価方法・基準による総合評価を行い、その結果が60点以上に達する者を合格とする。</p> <p><b>【評価方法】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験 (50%)</li> </ul> <p>各期中間と期末の計4回実施する筆記試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平常点 (50%)</li> </ul> <p>発表及び質疑応答・小テスト・課題・授業態度など</p> <p><b>【評価基準】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語の歴史や文化、法則性について十分に理解しているか</li> <li>・場面に応じて適切な口語表現及び文章表現を行うことができるか</li> <li>・問題の検討や質疑応答から論理的に問題について考えることができるか</li> </ul>	
連絡先	niki@akashi.ac.jp	

授業の計画・内容	
<b>第1週 オリエンテーション</b>	授業の概要の説明 発表予定の立案
<b>第2週 問い合わせ</b>	トレーニング1 「問い合わせをする」の発表と質疑応答 上記問題点の考察
<b>第3週 お願いをする</b>	トレーニング3 「お願いをする」の発表と質疑応答 上記問題点の考察
<b>第4週 宣伝</b>	トレーニング4 「お店やサークルの宣伝をする」の発表と質疑応答 上記問題点の考察
<b>第5週 誘う、断る、謝る</b>	トレーニング5 「誘う、断る、謝る」の発表と質疑応答 上記問題点の考察
<b>第6週 交通案内</b>	トレーニング6 「道や交通の案内をする」の発表と質疑応答 上記問題点の考察
<b>第7週 分野別課題研究1</b>	受講者に関係の深い事例研究1
<b>第8週 中間試験</b>	
<b>第9週 分野別課題研究2</b>	受講者に関係の深い事例研究2
<b>第10週 インタビュー</b>	トレーニング7 「インタビューをする」の発表と質疑応答 上記問題点の考察
<b>第11週 スピーチ</b>	トレーニング9 「スピーチをする」の発表と質疑応答 上記問題点の考察
<b>第12週 会議での発言</b>	トレーニング10 「会議で発言する」の発表と質疑応答 上記問題点の考察
<b>第13週 手順を説明する</b>	トレーニング11 「手順を説明する」の発表と質疑応答 上記問題点の考察
<b>第14週 やさしい日本語で話す</b>	トレーニング12 「やさしい日本語で話す」の発表と質疑応答 上記問題点の考察
<b>第15週 分野別課題研究3</b>	受講者に関係の深い事例研究3
<b>期末試験</b>	

授業の計画・内容	
<b>第16週 分野別課題研究4</b>	受講者に関係の深い事例研究4
<b>第17週 プレゼンテーション1</b>	トレーニング13「プレゼンテーションをする」の発表と質疑応答 上記問題点の考察
<b>第18週 プレゼンテーション2</b>	トレーニング13「プレゼンテーションをする」の発表と質疑応答 上記問題点の考察
<b>第19週 研究発表1</b>	トレーニング14「研究を発表する」の発表と質疑応答 上記問題点の考察
<b>第20週 研究発表2</b>	トレーニング14「研究を発表する」の発表と質疑応答 上記問題点の考察
<b>第21週 面接を受ける</b>	トレーニング15「面接を受ける」の発表と質疑応答 上記問題点の考察
<b>第22週 分野別課題研究5</b>	受講者に関係の深い事例研究5
<b>第23週 中間試験</b>	
<b>第24週 手紙の組み立て方</b>	手紙・送付状の書き方 上記問題点の考察
<b>第25週 履歴書・エントリーシート1</b>	履歴書・エントリーシートの書き方 上記問題点の考察
<b>第26週 履歴書・エントリーシート2</b>	履歴書・エントリーシートの書き方 上記問題点の考察
<b>第27週 企画書</b>	企画書の書き方 上記問題点の考察
<b>第28週 研究論文1</b>	研究論文の書き方 上記問題点の考察
<b>第29週 研究論文2</b>	研究論文の書き方 上記問題点の考察
<b>第30週 日本語表現のまとめ</b>	問題点と今後の課題
<b>期末試験</b>	